

# 小学校英語活動 15

9 友だちや先生の好きなものは？

## 9 トピック 先生・友だち

活動名	友だちや先生の好きなものは？
活動のねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ “Do you like ~?” という英語表現に慣れ親しむ。</li> <li>・ 友だちや先生の好きなことを知り、友だちや先生のことに関心をもつ。</li> </ul>
取りあげる英単語	すでに知っているものは英語で表現してもよいが、日本語で表現してもかまわない。
取りあげる英語表現	Do you like ~? (~が好きですか。)
準備するもの	・ 黒板 (グループごとの得点表を書いておく)
活動内容/活動の流れ	
<p>それぞれの好きなものや好きなことをジェスチャーで示して、“Do you like ~?” という質問に答えます。二つのチームに分かれて、ジェスチャーの示し方について相談しながら進めることもできます。友だちの好きなものや好きなことを想像しながら英語で質問し、“Yes.” “No.”の受け答えに慣れていきます。</p> <p>この活動をとおして、“Do you like ~?”という英語表現に自然に慣れていきます。</p> <p>児童に、1～5の数を英語で数えさせ、5～6人ずつのグループを作る。</p> <p>それぞれのグループの呼び名 (Group A, B, C など) を決めておく。</p> <p>ルールを示す (児童それぞれの好きなものや好きなことを考えさせ、ジェスチャーで表せるようにデモンストレーションで示す)</p> <p>各チーム順番に1人ずつ、好きなものや好きなことをジェスチャーで示す。</p> <p>上の で示されたジェスチャーが何であるか考えついた児童は手をあげ、指名されたら “Do you like ~?” と質問する。</p> <p>“～” の部分は日本語でもよいでしょう。</p> <p>ジェスチャーをした児童は、質問について “Yes.” または “No.” で答える。</p> <p>“Yes.” の応答が得られたら、質問した子のグループの得点となる。</p> <p>※好きなもの・ことについては、「スポーツ」、「動物」、「食べ物」などカテゴリーを限定すると活動がしやすいでしょう。</p> <p>※クラスを2チームに分け、チーム対抗にすることも考えられます。</p> <p>※ルールの説明は、デモンストレーションを示すとわかりやすいでしょう。</p>	

こんな英単語も取りあげることができます

tennis (テニス)    baseball (野球)    dodge ball (ドッジボール)  
basketball (バスケットボール)    volleyball (バレーボール)  
soccer (サッカー)    swimming (水泳)    running (走ること)  
table tennis (卓球)    cycling (自転車に乗ること)  
judo (柔道)    karate (空手)

こんな英語表現も取りあげることができます

[好きな動物のジェスチャーをして]

Do you like cats? (dogs, tigers, lions, rabbits, horses...)

[好きな食べ物を食べるジェスチャーをして]

Do you like soba? (sushi, hamburgers...)

ひとくちメモ

子どもたちを英語に慣れ親しませるために

TPR(ティーピーアール)



「先生の英語を聞いて、動作で反応する」という活動は、子どもたちの心理的な負担を軽減します。英語がわからなくても、周りの友だちの動作をまねることで反応が可能になるからです。このような指導法の代表的なものが **TPR (Total Physical Response[トータル・フィジカル・リスポンス]: 全身反応学習)** です。子どもたちが、先生の英語(命令文「～しなさい。」)を聞き、それに合わせて身体動作をする活動です。

まず、先生が **Stand up. Sit down. Bow. Walk. Stop.**などの英語を発し、子どもたちと一緒にその動作をします。子どもたちは先生の英語を聞きながら、先生の動作をまねることになります。子どもたちが慣れてきたら、例えば、次のように変化をつけて行います。

- 先生は動作をせずに英語だけを発し、子どもたちにその動作をさせる。
- 先生は英語を発しながら、その英語と違う動作をし、子どもたちには先生が発した英語のとおり動作をさせる。
- 何人かを前に出させて、その子どもたちにだけ、先生の英語に合わせて動作をさせる。この場合、その他の子どもたちは審判役になる。

このような活動を通じて、子どもたちは英語を聞くことに慣れ、その中で使われる単語や表現にも自然に慣れ親しんでいきます。

## 9 トピック 先生・友だち

活動の流れ	担任 (ALT) の動き スクリプトとして活用してください。
①児童に、1～5の数を英語で数えさせ、5～6人ずつのグループを作る。	<b>【 1 】</b> Now, we'll play a gesture game. (さあ、これからジェスチャーゲームをします。) First, let's make a group of five. (5人のグループを作りましょう。) Let's count one to five! (5まで数えましょう。) 
②それぞれのグループの呼び名 (Group A, B, C など) を決めておく。	<b>【 2 】</b> "This group is A." "This group is B."... (このグループが A グループ、このグループが B グループ、...) 
③ルールを示す。	<b>【 3 】</b> We'll do it first. Look at us. (やってみますから見てください。) 
<b>TTの場合</b> ALTとデモンストレーションを見せる。	◎1人がジェスチャーを示し、もう1人が“Do you like ~?”で質問する。 ジェスチャーで示した側が、“Yes.”または“No.”で答える。 “Yes.”という応答が得られたら、質問した側が、“Wow, I got one point.”と言って黒板に得点を記入する。
<b>担任1人の場合</b> 児童の代表とデモンストレーションを行う。	◎児童の1人に、好きなスポーツのジェスチャーをするように伝える。 担任はジェスチャーを見て、“Do you like ~?”で質問してから、“Yes?” “No?”と尋ねる。 “Yes.”の応答が得られたら、“Wow, I got one point.”と書いて黒板に得点を記入する。
④各チーム順番に1人ずつ、好きなものや好きなことをジェスチャーで示す。	※子どもがうなずくなど、動作で答えた場合は、“Thank you. You like ~.”と返すとよいでしょう Now, let's start. (さあ始めましょう。) What sport do you like? (みなさんはなんのスポーツが好きですか。) Please show us by gesture. (ジェスチャーで示して下さい。) We'll start in 5 minutes. (5分後に始めましょう。) (5 minutes later) OK. Let's start. (では、始めましょう。) Group A. Who will go first? (Aグループさん。だれが最初ですか。) 
⑤上の④で示されたジェスチャーが何であるか考えついた児童は手をあげ、指名されたら“Do you like ~?”と質問する。	<b>【 4 】</b> Can anyone guess? Please raise your hand. (だれかわかった人、手をあげて。) Please ask a question. (質問してください。) 
⑥ジェスチャーをした児童は、質問に“Yes.”または“No.”で答える。	Anyone else? (ほかにだれかいますか。) Please. (どうぞ。)
⑦“Yes.”の応答が得られたら、質問した児童のグループの得点となる。	Good! OK. Your group got 1 point. Congratulations! (いいですね！あなた達のグループが1点とりました。おめでとう！)

児童の活動	授業の進め方
担任（ALT）と一緒に1～5の数を英語で数えながら、5～6人ずつのグループを作る。	<p>🔊 One, two, three, four, five, と全員で数えながら5人ずつのグループをつくれます。</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block;">       🔊の箇所でCDをとめて、英語（または日本語）で進めてください。     </div>
それぞれ決められたグループの呼び名（Group A, B, C など）を覚えておく。	<p>🔊 グループに名前をつけていきます。 This group is A. This group is B.....</p>
デモンストレーションにより、活動の進め方を理解する。	<p>🔊 TT の場合、担任1人の場合によりデモンストレーションします。</p>
<p><u>TTの場合</u> 担任とALTの動きを見て、活動の進め方を理解する。</p>	
<p><u>担任1人の場合</u> 担任と代表の児童の動きを見て、活動の進め方を理解する。</p> <p>A グループの代表がジェスチャーで示す。他のグループの児童は、ジェスチャーで示されたことを想像する。</p>	<p>🔊 ジェスチャーをした児童に向かって ○○san, thank you. (○○さん、ありがとう。)</p>
<p>ジェスチャーで示されたことを英語または日本語で表現し、Do you like ~? と尋ねる。 例 Do you like <u>tennis</u>? Do you like <u>卓球</u>?</p>	<p>🔊 質問をする児童を指名して ○○san, ask a question. (○○さん、質問してください。)</p>
<p>ジェスチャーをした児童は、“Yes.”または“No.”で答える。</p>	<p>Anyone else? (ほかにだれか?) ○○san, please. (○○さん、どうぞ。) Good! OK.</p>
	<p>Good! OK. (いいですね!) Your group got 1 point. Congratulations! (あなた達のグループが1点取りました。おめでとう!)</p>